

日本共産党は羽村駅西口区画整理事業について市長へ要請しました 市長は事業を停止し、関係住民との話し合いを最優先せよ

羽村駅西口区画整理事業 については関係地権者はもちろん地域外の市民も多くの方が反対をしています。しかし、市はその声に耳を貸さずに事業を進めています。そのためこの事業に反対する市民が市長を相手取り、事業に関する公金支出の差し止め等を求めていました。1、2審では却下されましたが最高裁で、1審の東京地裁に差し戻し支出の違法性などについて審理するよう判決が出ました。今後違法性などが問われていきますので、市としてはこの裁判は無視できないと思います。従って一方的に事業を進めることは止めるべきです。一端事業を停止し関係住民との話し合いをもち、合意形成に向け努力をすべきでしょう。

日本共産党羽村市議団は最高裁の結果を受け、市に対して次ぎの内容で要請しました。

羽村駅西口土地区画整理事業についての要請

昨日、羽村駅西口土地区画整理事業について、羽村駅西口区画整理に反対する住民が市長を相手に「事業に関する公金支出の差し止めなどを求めた住民訴訟の上告審判決」がありました。その内容は、1・2審判決を取り消し、支出の違法性などについて審理するよう、東京地方裁判所に差し戻すとの結果でした。今後、同事業の違法性について実質的な審議が始まるのに、市が裁判を無視して、一方的に同事業をすすめるべきではありません。

日本共産党は、市長がただちに事業を停止し、関係住民との話し合いをもつよう要請するものです。

2006年4月26日

羽村市長 並木 心 様

日本共産党羽村市議会議員	中原 雅之
日本共産党羽村市議会議員	高橋美枝子
日本共産党羽村市議会議員	市川 英子
日本共産党西多摩青梅青年学生部長	鈴木 拓也

羽村堰第一水門の上を 3日間で7593人の人が歩きました

署名のご協力ありがとうございました

羽村堰第一水門の上が通行可能に... 今年は3日間だけ



羽村取水堰第1水門を市民が通行できるようにと日本共産党後援会と市民で署名運動に取り組み、羽村議会へ陳情し、東京都の担当者へお願いにも行きました。今年の「花と水のまつり」の期間中に3日間だけ東京都水道局が通行を認めることになり3日間で7593人の人が通行しました。多くの人に署名をして頂きました。実現のために市はもちろんのこと町内会や観光協会の関係者の努力がありますが市民の署名が大きな力になったことは間違いありません。

「今年は3日間だけですが来年にはぜひ日数を増やしてほしいですね。「良かったですね。ここが歩けると助かります。」との声がよせられました。

無料法律相談・毎月第2火曜日(弁護士が対応します)
労働(リストラ・賃金不払いなど) 福祉、医療、教育などどんな相談でもお気軽に

庶民増税ストップ、憲法9条まもりぬきます

羽村民報

2006年4月30日 798 日本共産党羽村市議団のホームページ
発行 羽村民報編集委員会 <http://www2.ocn.ne.jp/~ashita>
責任者 野崎 衷 市議団控室 電話/FAX 579-1163

わたしも数時間ですが、事故が起きないように職員の方といっしょに見守りました。みんなの努力の結果です。大きな交通事故が起こる前に数日でも実現できたことは良かったです。署名代表 堀口

議会の一般質問で取り上げたり、署名のお願い、また、東京都へ交渉に行き、やっと第一歩を踏み出せました。今年は事故もなく来年につなげることができ良かったです。 市議団